

令和元年度 契約監視委員会

独立行政法人 自動車事故対策機構

開催日時及び場所	令和元年6月12日（水） 15:00～17:00 独立行政法人 自動車事故対策機構 役員会議室
出席者	北村信彦委員長（公認会計士） 堀田一吉委員（慶應義塾大学商学部教授） 古笛恵子委員（弁護士、コプ工法律事務所） 佐藤晴彦委員（独立行政法人自動車事故対策機構監事） 加藤俊子委員（独立行政法人自動車事故対策機構監事）
議事次第	○点検事項 1. 調達等合理化計画 （1）平成30年度調達等合理化計画の自己評価(案) （2）令和元年度調達等合理化計画(案) ※関連事項 点検基準に基づく点検 ①競争性のない随意契約 ②一者応札、一者応募 ③競争性のある随意契約(企画・公募) ④一般競争 2. 公益法人に対する支出
審議概要	別紙のとおり
委員会からの意見表示又は勧告	特に意見なし

審 議 概 要

別 紙

委員発言（要旨）	NASVA回答（要旨）
<p>○点検事項 1. 調達等合理化計画 (1) 平成30年度調達等合理化計画の自己評価(案)</p> <p>「障害者就労施設等への優先調達」について、具体的にはどういった物品を発注しているか。</p> <p>障害者就労施設等からの調達実績94件は、機構全体での数字か。全国での調達実績としては些か少ないように思えるが。</p> <p>障害者就労施設等以外から発注をするよりも高額になるということはないか。</p> <p>現場の支所では、「友の会の実施業務」をオープンカウンター方式で実施する場合、旅行会社との調整など各支所の事務負担が増加しているようである。</p> <p>オープンカウンター方式の実施はいつから取り組んでいるか。開始してから日が浅いということであれば、オープンカウンター方式による調達実績を積み重ねていけば、いずれ事務も習熟し、そのような問題は解消していくように思える。</p> <p>職員のスキルアップについて、「研修資料を法令中心からリスク事例を開発するパワーポイントにした」とは具体的にどのようなものか。</p> <p>職員のスキルアップというのは、国からの出向者のみを対象としたものか。また、研修資料は誰が作成するのか。</p>	<p>「事務用品」、「書籍」及び「名刺」などである。</p> <p>当機構全体での調達実績である。当機構は正社員350名程度であり、それほど頻繁に物品を発注する組織ではない。前年度に比べて障害者就労施設等への調達実績は増加しており、引き続き積極的に推進してまいりたい。</p> <p>一般的に高額になる。</p> <p>平成29年度からである。</p> <p>これまでは経理関係法令をまとめた資料であったが、昨年度全国で発生したリスク事例をパワーポイントでわかりやすいように図示し、経理業務でミスが起きやすい点を分かるよう工夫をしたものである。また、これまでの法令をまとめた資料も添付している。</p> <p>出向者・プロパーに関わらず各支所において、新たに経理担当となった職員を対象としている。研修資料は本部経理部において作成している。</p>

委員発言（要旨）	NASVA回答（要旨）
<p>「一者応札の見直し」について、一者応札・一者応募となる調達案件は、こういった傾向か。</p> <p>一者応札・一者応募となった調達案件について、落札率が100%という案件が散見される。これは参考見積書を一者応札した事業者から徴したということはないか。</p>	<p>「仕様の内容は自社では困難」といったような受注者側の都合による辞退が相次いだことにより、一者応札・一者応募となってしまう調達案件が多い。</p> <p>結果としてそうなる調達案件もある。</p>
<p>一者応札・一者応募となった調達案件における落札率が100%というのは、しっかりと予定価格を積算しているのかと言われかねない。今後工夫する必要があるのでは。</p> <p>競争性のある随意契約（公募）で調達を行った「タクシー供給業務」に関して、随意契約理由として「公募の結果、参加意思確認書を提出し、応募要件をすべて満たしている者と契約した」とあるが、これはどういうことか。</p> <p>「自動車等アセスメント情報提供業務に係る安全性能比較試験等」については、一般財団法人日本自動車研究所以外の相手方がいないか確認する意味で公募を実施している、ということか。</p> <p>「自動車等アセスメント情報提供業務に係る安全性能比較試験等」については、契約金額が4億円以上となっており、契約金額の妥当性及び履行内容について、精査をしっかりとやっていただきたい。</p> <p>衝突実験に使用する車両代金は試験費用に含まれてはいないのか。</p> <p>試験単価は変更ないか。</p> <p>これほどの大規模な契約案件については契約金額だけ示されても検討が難しい。 来年度の契約監視委員会資料には、「自動車等アセスメント情報提供業務に係る安全性能比較試験等」については、内訳が分かる資料を添付していただきたい。</p>	<p>検討して参りたい。</p> <p>タクシー供給業務の公募を行ったところ、5事業者から参加意思確認書の提出があり、全ての事業者が応募条件を満たしていたので5事業者と契約を行ったということである。</p> <p>そのとおりである。</p> <p>引き続き精査して参りたい。</p> <p>含まれていない。別途、調達している。</p> <p>変更はない。</p> <p>次回から添付いたします。</p>

委員発言（要旨）	NASVA回答（要旨）
<p data-bbox="134 203 603 232">（２）令和元年度調達等合理化計画(案)</p> <p data-bbox="121 259 316 288">特段の意見なし</p>	
<p data-bbox="124 344 448 374">２．公益法人に対する支出</p> <p data-bbox="121 436 778 524">（特段の意見がなかったことから）国土交通大臣へは契約監視委員会として「特段の意見はなし」ということで報告させていただく。</p>	